

富合中学校 学校だより 第54号

令和6年3月8日（金）発行

文責 校長 林田武海

～ 笑顔があふれ 生き生きと輝く 富中生 ～



〈第53回卒業証書授与式 ～羽ばたけ未来へ～〉

本日、第53回卒業証書授与式を無事に挙行することができ、116名が富合中学校から次のステージに羽ばたいていきました。2年生ばかりでなく1年生も含めて全在校生が参加できたことや来賓の方にも参列のご案内ができたことは久しぶりになります。中学校3年間の集大成となる卒業式。式辞では、「感謝の気持ちこそが人と人をつなぐ」「新しい環境に飛び込む今はチャンスの瞬間だ」ということを伝えました。卒業生代表答辞を述べたのは朝倉凜音さん。支えてもらったすべての人たちへの感謝、後輩たちへのメッセージ、未来に向かっての決意等について、思いを込めて語ってくれました。構成詩「旅立ち」の最後を締めくくったのは卒業生全員合唱です。合唱コンクールの課題曲



“正解”を聴かせてもらい、再び感動をもらいました。卒業はゴールでもあり、スタートでもあることを胸に刻み、自分自身のペースで思う存分羽ばたいてほしいと思います。

“校歌レリーフを改修”していただきました！（令和5年度卒業生からの卒業記念）

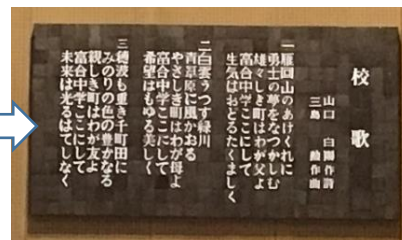
令和5年度卒業生より、卒業記念品として校歌のレリーフ（体育館壁面）を改修していただきました。校歌の歌詞が経年劣化等でわかりづらくなっていたのですが、おかげでたいへん見やすくなりました。卒業生の皆さん、ありがとうございました。



〔改修前〕



〔2月15日改修作業〕



〔改修後〕

在校生は、3年生が晴れやかな気持ちで卒業を迎えられるようにしようと、“みんなで咲かせよう！手形桜”を制作してくれました。式場後方に掲げられた桜の木をモチーフにした大作は、花びら部分が在校生の手形が押されていてできている。素晴らしい出来栄です！生徒会委員のアイデアに始まり、限られた時間で有志のメンバーも加わって、3年生への思いを込めてくれました。



また、卒業式では、在校生代表送辞を宇野豊波さんが務めてくれました。先輩



への祝福の言葉や感謝の気持ちをしっかり伝えてくれました。構成詩の中では、在校生合唱「大切なもの」を卒業生に全員で届けました。1・2年生は、今日の3年生の姿をしっかりと焼き付け、新たな伝統を築いていってくれると期待します。

先日、富合町商工会青年部より寄贈していただいた“卒業証書の拡大版”。今日の卒業式終了後、正門近くの石碑横に設置させていただきました。卒業生や保護者の方が、最後の記念にということたくさん撮影されていました。天気にも恵まれ、素敵な記念写真が撮れたことと思います。寄贈していただいてすぐに活用でき、本当にありがとうございました。商工会青年部の皆様には、あらためまして感謝申し上げます。



〈義務教育9年間“無欠席”でした！〉

昨日実施した3年生の修了式で、9年間無欠席者の紹介をしました。

7名の皆さん、健康で充実した学校生活を送ることができましたね。素晴らしい！

荒木玄帥くん 野口佳倫さん 稲益楓さん 下田陽稟さん 三隅晴心さん

村崎未遥さん 森上真幸さん